

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	生活支援技術Ⅱb	担当者名	小笠原 仁美
授業の概要	日常生活における援助を行うにあたり、衣生活・住生活に関する基本的な意義を理解し、生活の基盤となる家庭生活や居住環境を様々な側面から捉える視点を養うとともに、技術や知識を習得する。それにより、利用者の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出し、安全で適切な援助を行うことを理解する。生活支援技術を7つに分けたカリキュラムの中で、Ⅰaを学んだ上での応用的な位置づけである。				
科目の到達目標	・生活の営みに必要不可欠な衣生活・住生活に関する技術や知識を習得する ・自分自身の生活を見つめ直し、自ら判断して解決できる生活能力を養う ・自立に向けた居住環境の整備を理解できる ・自立に向けた移動の介護を理解できる ・福祉用具の意義と活用ができる				
DPの観点	③柔軟性10% ④協調性40% ⑥専門知識・技能20% ⑩問題解決力30%				
授業時間外学修（予習・復習）	・介護福祉士資格取得科目であるので、各自試験対策に取り組むこと（準備学習2時間、復習2時間）				
フィードバックの方法	課題の返却やコミュニケーションカードにてフィードバックする				
単位認定の要件	授業内状況により総合的に評価する				
評価の方法・割合（％）	授業内小テスト40％、期末試験40％、授業内活動20％				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席は1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			災害時の多職種協働の必要性について理解する・災害時のまとめ	④⑥⑩	コミュニケーションカード
2			生活空間について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
3			快適な居室環境について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
4			安全に暮らすための生活環境について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
5			高齢者・障がい者の住まいについて理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
6			居住環境の整備における多職種との連携について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
7			自立した移動について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
8			自立に向けた移動・移乗の介護について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
9			移動の介護における多職種との連携について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
10			生活支援における福祉用具の重要性について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
11			福祉用具の種類について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
12			適切な福祉用具を選ぶための視点について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
13			住まいの役割と機能について理解する	④⑥⑩	コミュニケーションカード
14			住まいの形態と分類・施設空間について理解する	③⑥⑩	コミュニケーションカード
15			総合問題	④⑥⑩	コミュニケーションカード
期末試験			試験 まとめと確認		確認試験

使用テキスト	最新・介護福祉士養成講座第6巻「生活支援技術Ⅰ」 莊村明彦 中央法規出版 第2, 3, 4章
参考文献 参考URL	介護福祉学 介護福祉学研究会監修 中央法規出版
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--